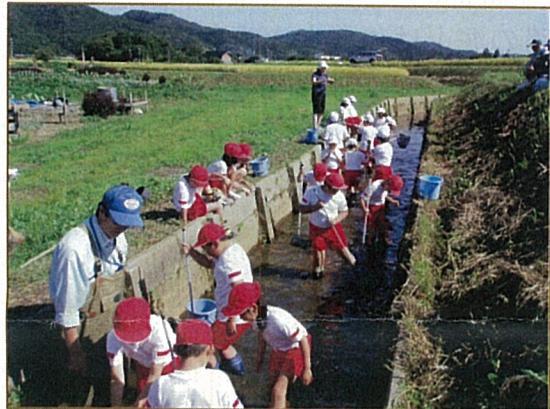


平成 22 年 3 月 1 日

いしかわ農地・水・環境協議会

## ■生き物調査について

奥能登支部【東大野農業環境保全組合】



輪島市の東大野農業環境保全組合では、地域の環境保全に関する意識の向上や地域振興を図るために生き物調査を実施しています。調査は、9月17日に水土里ネットいしかわの指導のもとに、町野小学校3年生21名が参加しました。(写真)

調査場所は、輪島市町野町東大野地内のコンクリート水路で、ここは河川改修前の町野川があった場所です。そのせいか、生き物は多様で、メダカやモツゴ、シマドジョウ、イシガイ、モクズガニ等が確認されました。

中でもメダカは100匹ほど確認できました。しかし、外来種であるアメリカザリガニもあり、生態系を守るために、飼ったザリガニは逃がさない等、増やさない努力をしなければいけないと指導があり、生徒らも真剣に聞いていました。

今後も、こうした活動の取り組みを通じて、地域の環境を守っていきたいと考えております。

## ■ひまわりいっぱいの集落を目指して

中能登支部【大島ホタルの郷】

志賀町大島は、金沢市内から車で1時間ほどの距離にある海岸に近い集落です。付近には大島海水浴場やキャンプ場があり、夏場には多くの方々で賑わう地域もあります。

この地域で活動している「大島ホタルの郷」では、集落内の遊休農地の活用策について話し合った結果、誰もが参加しやすく地域を訪れる方々にも楽しんでもらえる「ひまわり」を植えることになりました。

種まきには、子供会、婦人会、生産組合等から約80人に参加していただき(写真)、一つ一つ丁寧に種を植え、その後の管理も除草作業や水やり等、暑い日でも皆で協力しながら育ててきました。

その結果、お盆ごろには子どもたちの背丈を上回る高さに成長し、帰省家族や地域を訪れた方々をきれいな花で迎えることができました。また、秋には多くの種が収穫できたので、協力していただいた皆さんにも種を分けました。来年の夏にはさらに多くのヒマワリが集落いっぱいに広がるものと今から楽しみにしています。



## ■みんなで取り組む活動

県央支部【加茂水土里会】



津幡町の「加茂水土里会」は今年度から農地・水・環境保全向上対策に取り組みました。協定面積 12.9haにおいて、農家はもちろん自治会や女性の会、子供会、老人クラブなどの非農家も含め地域ぐるみでの活動を実施しています。初めての活動に戸惑うこともありますが、地域の皆さんにたくさん参加していただき草刈りや水路の泥上げ作業などを行いました。また農村環境向上活動ではシジミ貝、小魚の生息を確認するなど（写真：左上）生態系保全のための活動や休耕されている農地及び農道の草刈り（写真：右下）を行い用水路に再利用品のU字溝を布設し景観形成活動にも力を入れています。今後も地域が一丸となり当活動を進めていきたいと思っています。



## ■地区周辺を花でかざろう

南加賀支部【川北町農地・水資源保全組合（舟場島）】

当保全組合の活動方針は農道の補修、用排水路の清掃、植栽、水路の目地補修の4つを基本に1年間活動しています。

この内、植栽は「地区周辺を花でかざろう」をモットーにしています。毎年、場所を変えながら地区48戸から各戸1名以上が参加、また地区の子供会、PTAも参加し和気あいあいと実施しています。今年は、150mのところに30cm間隔で500本の多年草（ガザニア）を植えました。（写真）参加した子供たちからは「来年何植えるの？」などいろいろ希望が聞かれ、この活動が地区に十分定着してきたように思われます。



今年は梅雨時期に実施したため、参加人数も心配しましたが、雨の中数多くの人たちが出席し、無事終了しました。これも良い思い出です。植栽後の水の管理、除草は近所の人が行っています。

今後もこの取り組みを通じて、地域の輪を広げ活動を盛り上げていきたいと思います。

### 【事務局からのお知らせ】

平成21年度の活動も残り1ヶ月になりました。皆様には今年度の活動その他行事などで、ご苦労されたことも多かったと思います。来年度もこの農地・水・環境によりを通して、皆様の活動をより詳しく紹介できるように、事務局として努力していきますので、ご協力お願いいたします。また活動組織からの投稿をお待ちしております。

〒920-0362 石川県金沢市古府1丁目197番地 石川県土地改良事業団体連合会内

いしかわ農地・水・環境協議会

事務局：中 正樹

TEL : FAX 076-249-8191 E-mail : ishikawa@shigenhozen.jp